モンスター・ライブ・レビューショー・ファイナル
～片想いの輪舞曲～

Monster Live Revue Show FINAL

響き渡るヘビーメタル。
それはまるで、400年という時を越えるための呪文。
どんなに時代を遡っても変わることなく、
"愛"は人の喜び、そして同時に悲しみの要因。
捧げた"愛"が報われるとは限らない。
片想い、片想い、そしてまた片想い。
無限に続くその苦悩の連鎖。
人の心など、どうでも良いはずなのに、
なぜか巻き込まれていく麗華。
この時代、この人間関係から抜け出す鍵は、
果たして"金"か"愛"か、それとも……。

綾小路麗華

『もうすぐ決算よ！』『査定に響くじゃない！』仕事とお金のことだけ考えて生きているサイバーダイン社の社員。熱狂的なファンであるダークネサスのコンサートで、そのメンバー暗闇王子によって400年も昔にタイムトリップさせられる。

ディーコンテ伯爵

400年昔の世界で、大きな権力・財力を有する伯爵。自分が貧困で、愛する妻レイカーヌを突然失い、悲嘆に暮れる。しかし暗闇王の力を借り、汚い手段を用いて、亡き妻を復活させようと試みるのだが……。

ビートルジュース™

時代にも、話の内容にも束縛されない墓場の住人。
誰彼かまわず、モンスターに勧誘するが、もちろん、仲間入りする人間はいない。
400年前だから、麗華のことを知るはずもないが、どういうわけか好意を持つ。

オックスリーブ、クラウンティーニ

ディーコンテ家に仕える、伯爵の忠実な使用人たち。悲しみに沈む伯爵を元気付けようと、あらゆる努力を惜しまないが、手伝っているのか、邪魔をしているのか。

メイド

ディーコンテ家のかわいいメイドたちは、伯爵のお気に入り。
「お帰りなさいませ、ご主人様」と迎えられると、妻を亡くして悲しいはずなのに、ついつい顔がほころんでしまう。

ジェービー

ディーコンテ家に20年以上も仕えている、庭の手入れや墓堀をする雑用係。
口には出さないが、実はずっと、ばぁやのことを心から愛してる。
見てはいけない暗闇王の秘術を目撃してしまうことから、物語は複雑になっていく。

ばぁや

ジェービーとともに、20年以上も伯爵に仕える召使い。
無視され続けても、伯爵に寄せる思いは変わらない。ジェービーが暗闇王の儀式を混乱させたことで、長年の夢をかなえる千載一遇のチャンスが巡って来る。

レイカーヌ

伯爵と仲睦まじい生活を送っていた心優しい妻。
夫の信じられない行動による不慮の事故で亡くなるが、心はともかく、姿形が、麗華にあまりにも似ていることで、復活できる可能性が?!

暗闇王

ヘビメタバンド、ダークネサスのリーダーにして、死をも司る全知全能の王。
できないことはないと豪語するが、肝心なところで儀式に失敗！
登場人物たちの運命をも変えてしまう。

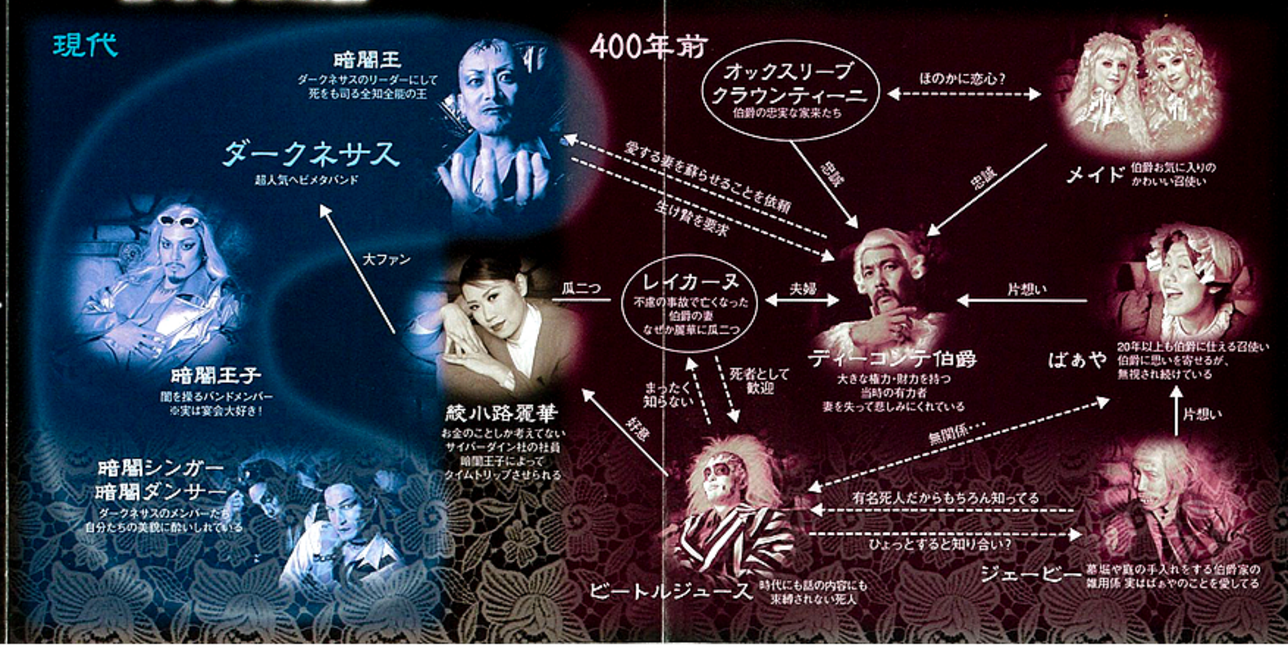
暗闇王子

ダークネサスのメンバー。
闇を司る彼は、暗闇王の命令に従って、麗華を400年前にタイムトリップさせる。

暗闇シンガー 暗闇ダンサー

ダークネサスのメンバーたち。
麗華が大好きなこのバンドの人気は、ひょっとすると暗闇王の不思議な力によるものかも知れない。

ビートルジュースのお供

ビートルジュース自体がほとんどストーリーに関係ないんだから、そのお供たちに脈絡なんてあるはずない！

～出演者相関図～